

アベキンが手掛けるのは店で洋服などをディスプレイする什器、アーリーナの客席、スポーツジムのロッカー、オフィスのデスクなど、いろいろなシーンで使われる多岐にわたる品々。それらをオーダーメイドで作り、なかには1点ものの依頼もあります。注文を受ける、設計部門がデザインから設計図を作



り、製造部門がそれをもとに、1枚の金属板から加工を開始。プレス機で型を抜き、溶接、塗装、組立、梱包まで、社内ですべての工程を一貫生産できるのがアベキンの強みです。また、その品質が認められ、国内・海外のトップブランドのオフィス家具メーカーや大手スーパー、コンビニと取引をしています。



代表取締役社長
阿部 隆樹

Takaki Abe

1973年燕市生まれ。加茂暁星高校、東海大学を卒業し、オフィス家具メーカーに就職。2005年アベキンに入社。オフィス家具や店舗什器などの新たな分野へと業務を広げ、会社を急成長に導いた。2010年代表取締役社長就任。

1枚の板から製品を作り上げる。 そこにもものづくりの醍醐味がある。



5年前5月にはマネジメントオフィス。昨年の12月にはプロダクトオフィスが完成しました。社内で使うオフィス家具や社用車は一流ブランドのものを使用しています。環境はとも大切で、きれいなオフィスや工場では、社員も自然とモチベーションが上がって、丁寧で良い仕事ができるのです。

現在は受注生産が主力ですが、次に目指すステージは自社のオリジナルブランドづくりです。これまで得意としてきた鉄の加工を進化させ、板金に自然素材の皮や木を貼るといった新たな技術を開発し、メーカーとしても成長していきたいですね。

挑戦と同時に、最も重視しているのは会社の継続。社員たちが10年先も20年先も、当たり前のように仕事をして、幸せに生活できる環境を作っていくことが、経営者として第一の使命だと思っています。

高校生のみなさんへ

創業70年で培った確かな技術と柔軟な対応力で「自社ブランドの確立」を目指します。

私たちはオフィス家具、店舗什器、ディスプレイなどの製造、いわばものづくりに携わりながら発展してきました。設計から完成まで、携わった商品は県内だけでなく、スポーツジムやコンビニなど全国で身近に触れる機会があります。自ら関わった商品が普段目の前で見ることができるとはとても嬉しいです。私たちは今後、スチール製品の分野で「自社ブランドの確立」を目指していきます。

KAK **ABEKIN** 株式会社アベキン

代表者 | 代表取締役社長 阿部 隆樹
事業内容 | スチール製の家具や店舗什器などの製造・販売
本社 | 〒959-1276 燕市小池1548
連絡先 | 0256-66-2531
U R L | <http://www.abekin.co.jp>